

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：土木費 項：都市計画費 目：都市公園費

事業名 2027年国際園芸博覧会「花・緑出展（屋外出展）」準備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園・交通局 都市公園課 整備管理係

電話番号：058-272-1111(内4919)

E-mail : c11669@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 18,270千円 (前年度予算額： 1,150千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	1,150	0	0	0	0	0	0	0
要求額	18,270	0	0	0	0	0	0	18,270
決定額								

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

・2027年国際園芸博覧会は、「幸せを創る明日の風景」というテーマのもと、自然・人・社会が共に持続するための最適解を発信し、持続可能な地域・経済の創造や社会的な課題解決に貢献する新たな博覧会を目指すことを開催目的とし、横浜市旭区・瀬谷区で2027年3月19日～9月26日の約6か月間開催される。その取組みの一つとして、庭園作品や生産品を出展することで、その技術や魅力を世界へ発信する「花・緑出展（自治体）」が行われる。

・1,500万人の参加者が想定される世界最大規模の園芸博覧会の「花・緑出展（自治体）」に参加することで、岐阜県の優れた造園・園芸技術、及び自然豊かで自然と共生した生活をおくる岐阜県の魅力やライフスタイルを国内外にPRすることにより、岐阜県の価値を高め、誘客等へ繋げていく。

・なお、日本国を挙げて開催される大規模な博覧会であり、当県としても「花・緑出展（自治体）」に参加することにより、博覧会の成功に貢献する。

(2) 事業内容

・屋外出展業務委託 N=1式

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の優れた造園・園芸技術、及び自然豊かで自然と共生した生活をおくる岐阜県の魅力やライフスタイルを国内外にPRすることから、岐阜県が主体となって実施するため、県費にて負担。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事委託料		
業務委託料	18,000	屋外出展業務委託 N=1式
工事請負費		
その他		
事務費	270	現場立合
合計	18,270	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

(2) 後年度の財政負担

令和8、9年度に屋外出展の施工、維持管理等を行う。

以下の債務負担行為を設定（2年）

令和8年度 施工（18,000千円）

令和9年度 維持管理・撤去（2,700千円）

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
■ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・令和7年度：屋外出展設計完了
- ・令和8年度～9年度：屋外出展施工、維持管理、撤去完了

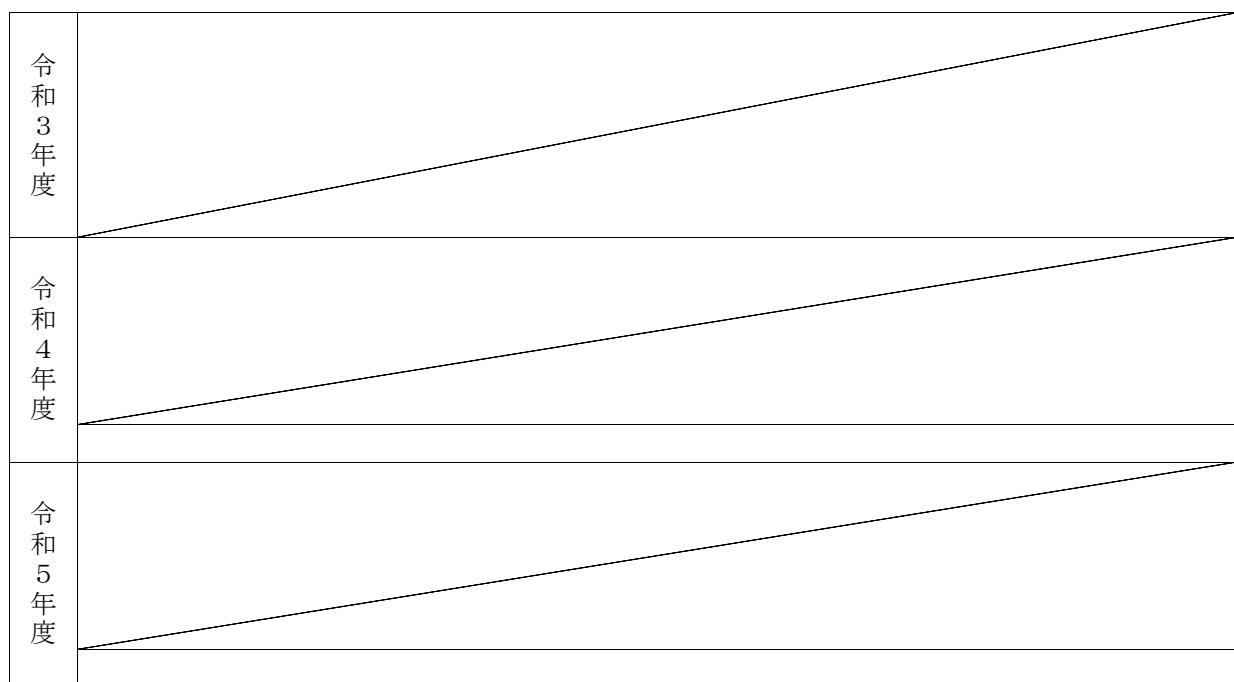
（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R元)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

催事の開催は当該年度のみであり、かつ、比較するものがないため

（これまでの取組内容と成果）



2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)	
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

本県の魅力を効果的に発信する屋外出展の設計、施工、維持管理計画

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

令和9年度の開催に向け、関係者と連携しながら屋外出展の準備を着実に実施

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	